

アンドロメダ大銀河と 天王星・海王星をみよう

11月3日(土祝) 19時～21時

場所 自然保護センター観察棟

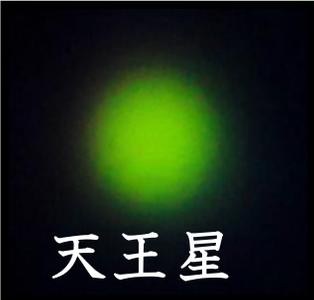
※曇・雨天時：プラネタリウム を上映します。
※あたたかい服装でお越しください。

参加無料
申込不要



アンドロメダ大銀河

アンドロメダ大銀河 (M31) は、私たちの住む銀河系と同じような渦巻き型の銀河です。230万光年の彼方にあり、肉眼で見える最も遠い天体です。双眼鏡で見ると、楕円形のかたちのはっきり分かります。巨大望遠鏡で見ると、渦を巻く円盤のように見えます。



天王星

天王星は、太陽系の中で3番目に大きい惑星です。望遠鏡で見ると、青緑色に光って見えます。

海王星は、太陽系の中で最も遠くにある惑星です。望遠鏡で見ると、青色に光って見えます。



海王星



野外では「見上げてゴロン、夜の星を」コーナーで、アンドロメダ銀河や秋の星座を、解説を聞きながら観望することができます。



お問い合わせ

福井県自然保護センター

福井県大野市南六呂師169-11-2

Tel.0779(67)1655

担当：松田 山岸

